

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 410

政策体系	23	事業分類	ソフト事業	所管部局	農林商工部 農政課
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 1. 農業費 - 4. 畜産業 現年		
事業名	畜産振興事業				
細事業名	畜産振興推進事業				
評価表作成者				農林商工部 農政課	松本 宏樹

1. 事業の概要

酪農・肉用牛生産近代化計画の目標達成のための推進事業

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

南丹ブランド生産者等への支援として、経営安定のための支援に加え、環境改善や安全・安心の畜産物の生産を推進する。

② 事業を実施する必要性

酪農・肉用牛の生産に関する近代化計画の目標達成に向け、巡回指導、調査活動、啓発活動を行うことは南丹ブランドの推進、畜産環境問題の改善等に必要である。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	311	323	320	164	164	164	164
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	155	160	160	82	82	82
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	156	163	160	82	82	82
職員等の従事人員	人/年	—	0.15	0.05	0.07			
人件費	千円	—	748	254	434			
事業費総額	千円	—	1,071	574	598			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

巡回指導推進費	50,000円
調査活動推進費	101,000円
啓発活動推進費	13,000円

5. 事業結果の概要

巡回指導	延べ177回
調査活動	7回
啓発活動	延べ177件

6. 活動の詳細

(1)		
巡回指導 畜産振興に係る現地指導、鳥インフルエンザ防疫現地指導	6月～3月	延べ194回
(2)		
調査活動 畜産振興に係る会議への出席、視察研修への出席	11月～2月	6回参加
(3)		
啓発活動 畜産振興に係る研修への案内、鳥インフルエンザ防疫啓発	6月～3月	延べ203件

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

家畜伝染病予防、畜産環境改善に資するために今後とも推進する。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

家畜伝染病予防、畜産環境改善に資するために今後とも推進する。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
畜産農家の動向。
- ②当該事業のアピール事項
家畜伝染病などに対応するために重要な事業である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
畜産環境の改善。